

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援対象団体エントリーシート

2014年 10月 29日

和泉市長 あて

団体名 和泉市少年少女合唱団

代表者名 田村祥子

所在地 和泉市鍛冶屋町

電 話

和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金の交付を受けたいので、和泉市あなたが選ぶ市民活動支援事業に関する要綱第5条の規定により、関係書類を添えて、支援対象団体の募集にエントリーします。

記

1. 事業の名称 和泉市少年少女合唱団
2. 事業の概要 ・ 歌(合唱)を通しての青少年の情緒育成
・ 地域文化の発展への貢献
3. 事業費総額 429,000 円
(うち、対象経費 429,000 円)
4. 交付希望額 141,000 円
5. 支援対象団体と決定した場合、和泉市の後援名義を使用しますか。
(はい ・ いいえ)
6. 添付書類
(1) 団体概要調書（様式第2号）
(2) 規約、会則又は定款及び役員名簿の写し
(3) 事業計画書（様式第3号）
(4) 収支予算書（様式第4号）
(5) その他市長が必要と認める書類

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

団 体 概 要 調 書

フリガナ	イズミシショウネンショウジョガッショウダン		
団体名	和泉市少年少女合唱団		
団体の目的	歌を通しての青少年の情緒育成 地域文化発展への貢献		
市内事務所の 所在地	〒594- 和泉市鍛冶屋町 【専用事務所 ・ 住居と兼用 ・ その他（ ）】		
	電 話		FAX ()
フリガナ	タムラショウコ		
代表者氏名	田村祥子		
連絡先 ※この申請について 問い合わせをしたと きに対応できる方	(連絡責任者氏名) ※ フリガナ タムラショウコ 田村祥子		電 話 FAX ()
設 立 年 月	1983 年 4 月	主な活動地域	和泉市
会報等の発行	有 (年2回発行) ・ 無	会員数	12 人
メールアドレス	@		
ホームページ	http://		
主な事業内容	地域のチャリティーコンサートの主催、参加や和泉市合唱祭への出演		
主な活動の実績	年2回のチャリティーコンサートに14年連続出演。和泉市合唱祭へ毎年参加。特別養護老人ホームへの慰問。		
国・府・市及び 各種団体等から の他の補助金及 び委託実績 (過去3年間の 実績を記載)	年度	名称	金額 (円)

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

事業計画書

申込事業の名称	和泉市少年少女合唱団	
事業の必要性 *別紙添付可	（事業を実施する前提となった問題点、課題、社会背景等） 子どもたちの習い事などが多様化する中、合唱人口も減少し和泉市で唯一の児童合唱団として存続するため。 （申込事業を実施することにより達成しようとする目標、期待される効果） 校区や学年を越え、多くの子供たちが合唱を通して情緒育成の場となること。	
事業内容 *別紙添付可	（主な対象者）小学生から高校生 （事業実施期間）毎月第1、第3 日曜日 （事業実施場所）和泉市立青葉はつが野小学校 （問題点、課題を解決するためにどのような方法を用いてどのような事業を実施するのか） 演奏会や地域のイベントなどに参加し多くの子どもたちに活動や歌う楽しさを知ってもらう。	
事業スケジュール	時期 (月)	内容
	4月	2回練習
	5月	// チャリティーコンサート
	6月	//
	7月	// 海の日コンサート
	8月	//
	9月	//
	10月	//
	11月	// 和泉市合唱祭
	12月	//
	1月	//
	2月	//
	3月	//

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。

収支予算書

事業の名称： 和泉市少年少女合唱団

1. 【収 入】

（単位：円）

項 目	金 額	積算根拠
支援金	141,000	あなたが選ぶ市民活動支援事業支援金
事業収入	288,000	会費 2000 円×12 人×12 ヶ月
自主財源	0	
合 計	429,000	

2. 【支 出】

（単位：円）

費 目	金 額	積算根拠（数量、単価等）
報償費	360,000	指導者(10,000×24)伴奏者(5000×24)
	30,000	コンサート2回分 指導者(10,000×2)伴奏者(5000×2)
委託費	15,000	コンサート時のピアノ調律代
使用料	10,000	コンサート会場 使用料
印刷製本費	5,000	コンサート時のチラシ・プログラム代
	6,000	楽譜のコピー代(500×12)
役務費	3,000	合唱連盟会費
備品費(対象経費)	0	
備品費(対象外経費)	0	
合 計	429,000	
対象経費	429,000	

※費目は、別表（第9条関係）に記載されているとおりに記載してください。

※備品費（対象経費）には備品以外の対象経費の合計を3で除した額もしくは1品あたり上限5万円で算定した備品費のいずれか低い額を記載してください。

3. その他

支援金内定額が交付希望額より少ない場合、申請事業の遂行は可能ですか。

（ はい ） ・ いいえ ）

「はい」と答えた団体のみご記入ください。

・ 申請事業の遂行のため、どのような取り組みや工夫を行いますか。

事業規模を縮小し実施します。

備考 実績報告書の提出時に収支決算書とともに領収書を添付する必要があります。

※この内容は、和泉市のホームページ等で公表します。